ECO-TECHNOLOGY EXHIBITION 2017

エコテクノ2017

～地球環境ソリューション展／エネルギー先端技術展～

中小企業テクノフェア in 九州2017

北九州学術研究都市フェア

同時開催イベント

九州・沖縄 産業技術 オープンイノベーションデー

入場無料（登録制）

期間 2017年10月11日(水)▶13日(金) 10:00～17:00

場所 西日本総合展示場 新館 福岡県北九州市小倉北区浅野3-8-1 TEL(093)511-6800 小倉駅新幹線口から徒歩5分!!

主催 福岡県、北九州市、公益財団法人北九州観光コンベンション協会 公益財団法人北九州産業学術推進機構

共催 独立行政法人中小企業基盤整備機構 九州本部、一般財団法人九州産業技術センター、九州環境エネルギー産業推進機構(K-RIP)、公益財団法人北九州国際技術協力協会

同時開催 エコ・ベンチャー・メッセ2017 第12回KVICフェア

http://www.eco-t.net/

中小企業テクノフェア in 九州2017

出展企業の詳細はWebに掲載▶http://www.kyushu-tf.com/ 検索

分類		出展企業名	展示内容
機械・金属加工・メカトロ	埼玉県	サンワ・エンタープライズ(株)	圧縮空気で冷なべるだけ！冷却・乾燥・噴霧・加工装置に「サンワ空圧乾燥」
	東京都	(株)コスモサウンド	JVCビデオカメラ・オーディオを楽器に変えた近の曲くEX－B3シ。
	東京都	(株)TOK	【TOK】はメカニカル制御技術で、これまでにない動きを実現します！
	長野県	(株)エスケー精工	不具合を切ひこし、納期を遵守し、顧客に信頼される品質を作ります。
	静岡県	(有)豊山ボリ	「ヘラシボリ加工」及び「パイプ縮管加工」！鋼から引き出す技術！試作から少ロット生産が得意です。
	愛知県	(株)五合	みなさまがちっと感動いただける製品・サービスを提供するメーカー。
	大阪府	平野精機工業(株)	粉体を取扱う企業必見！鉄粉・アルミ粉・樹脂粉・炭素粉・銅粉（砲弾・ボルト）
	在庫府	(有)ティックテクノロジー	接着剤や特殊ナット等の単体で組み上がるボルトのパイプリッドボルト。
	佐賀県	(株)中山鉄工所	リチウムイオンバッテリー駆動ND25JBとコンパクトり水力発電システム。
	大分県	(株)AKシステム	社内一貫体制で、設計・製造・電動機駆動の設計／製造／保守を行います。
	大分県	(株)群協製作所	フィルター洗浄リサイクル 使用済みフィルター洗います！
	大分県	太平工業(株)	ニッケル製品をミクロンレベルで加工出来、設置面積も可能で多様に対応。
	大分県	(株)佐々木精工	精密加工部品からロボットや農機必理を駆使した自動機まで手掛けております。
	大分県	ウエキコーポレーション	異材接合用として、開発されたFSW用固定化ツール製造メーカー。
	大分県	ウイエイシイメカトロニクス(株) PV事業部	太陽電池セル、半導体製造装置等Wet系の洗浄技術を専門としています。
	鹿児島県	(株)パイテック・システムズ	世界最大級！10万点の中古ボールねじ！これだけあれば見つかります！
	中国	東莞市清美電子有限公司(SOLID STAR)	自動化設備、半導体部品、治具類部品加工を短納期、多種品、小ロットで対応。
ものづくりネットワーク	福岡県	(一社)ものづくりネットワーク九州	先端技術を有する金型メーカーの力を結集し技術開発にあたります。
	福岡県	九州独上金型(株)	常に実務改革を行い、お客様に納得される金型づくりを目指しております。
	福岡県	藤井精工(株)	技術提案力と設計力でニーズ＋α の金型工数削減とコスト削減を実現します。
	沖縄県	(一社)ものづくりネットワーク沖縄	沖縄から「ひとづくり、かたづくり、ものづくり、こころづくり」。
情報通信・電子機器・ソフト	大阪府	校岡合金工具(株)／(株)ネクストサイエンス	文書管理や生産管理など、業務改善の総合ソリューションをご提案。
	福岡県	ティーケービーネットワーク(株)	独自システム開発や工場ラインなどで使用するエコ機器の開発を行っています。
	福岡県	西日本ラジオ(株)	お客様を直ちにサポート致します。私たちが日指すのはお客様の顔の下の力持ちです。
	東京都	アイティオール(アイセンクラウド)	スマホ0930の番号で発着信 主装置不要の新しいビジネスフォンサービス。
	東京都	(株)アライドコントロール	防水・防塵等の環境にて使用出来るアイテムを多数取り揃えております。
	東京都	(株)ラクス	簡単設置ですぐにwebチャットを始められます。圧倒的な快レいやすさでチャットボット機能も来々ス
	福岡県	(株)インフォメックス(サイボウズ(株))	常に業務改革を行い、お客様に納得される企業づくりを目指しております。
	福岡県	(株)コーセイジャパン	限りある資源を未来に LED照明でお地球環境に貢献！
	福岡県	シスメット(株)	ぜひから有を創造するモノ作りにもの づくり企業として進化を続けています。
	福岡県	(株)安川情報システム	製造業に見える化を！デジタルサイネージで価値ある情報をいつでも共有。
自動車・ロボット・半導体関連	静岡県	(株)エム・エス・クー	柔かい物から硬い物まで様々なニーズに対応致します。
	福岡県	(有)ICS SAKABE	人との協調ロボット実動展示を通し接様の職場を変えるヒントをご提供します。
	大分県	※中央発条工業(株)	金型設計から製造・表面処理の一貫生産。QCDのご要望に貢献を致します。
医療・福祉・生活	福岡県	(株)メルシー	管理医療機器の開発、販売。
	大分県	日本ヒューマンメディク(株)	整形外科用固定用ボルト及び部品及び感染対策品をカバ的な全国へ展開。
環境・バイオ	福岡県	遊政安全施設(株)	滑って怪我を前に、床材の須験不要な滑り止め加工サービス。
	佐賀県	熊本電気工業(株)	無電線照明で電気代の削減、更に遮熱シートとエアコンで快適な作業空間を提案。
	大分県	(株)協同産業	自動手腕洗浄装置の汚水処理経費低減・ブリット設具による作業軽減のご提案。
	大分県	(株)大石	照明は、ゼロエネルギーの時代へ(太陽光照明システム)。
化学・樹脂・繊維加工	福岡県	(株)テクノプラント 福岡営業所	樹脂やゴム用加工に業務を特化しており、精密部品加工を特に得意としております。
	福岡県	(株)富士精工	板厚0.5ミリ以下の薄板プレス加工に業務を特化しております。
	佐賀県	㈱ミナセ(旧:高田化学工業グループ<神陽化学業務部協会>)	様々な素材を組み合せ、お客様のニーズに合った技術開発を積極的に提案。
	宮崎県	安井(株)	印刷、見栄えデコール、射出成形、医療機器製造事業所向のトータル企業です。
物流	大阪府	(株)郡和丸商	創業大正！2年の老舗商社でスーパーガン潤を持ちて九州に本社上陸！
	大分県	三陽工業(株)	樹脂資材の二相鋼、少ない切り方のおかげでトータルコストを実現します。
その他	東京都	Sansan(株)	名刺を全員の資産に変える クラウド名刺管理サービス Sansan。
	東京都	SBクリエイティブ(株) ビジネス＋IT	必見！ビジネス情報やセミナー情報満載のウェブメディア【ビジネス＋IT】。
	愛知県	(株)ダイテック	設計者不足の解消・CAD業務の効率化を図るなら、ぜひ弊社にご相談下さい。
	徳島県	タカラ(株)	灯具を使って元の デイナイや製品開発が大好きなLED照明会社です。
	佐賀県	(株)ロ屋東(株)	膜の用途は無限大！私達が目指しているのは納得の空間づくりです。
	大分県	(株)池女セ加工業所	うちを建てる前に、考えてみませんか。安心の地盤補強工法が登場。
	大分県	エム・シー通商(株)	フォークリフトのパッテリー載り換え機元。大手物流会社に採用されているのは訳があります。
	大分県	(株)トライウッド	生き物であるお木材を精密加工し、エコで高品質な木製ブインズを販売致します。
北九州ものづくり新事業支援プロジェクト 新技術・新製品	福岡県	機械・金属加工・メカトロ	戦略的基盤高度化技術の製品造り全国技術による産車製品造り。
	福岡県	小倉鉄道(株)	世界で唯一のベアリングを再生加工する企業です。
	福岡県	タイヨー触受(株)	水素を通して「美と健康、動けるイキイキ」の提案。
	福岡県	医療・福祉・生活	北九州とNYC！事業を展開しています。最先端のマーケティングをご提案。
	福岡県	(株)エコ・クリエートプロ	機械・金属加工・メカトロ
	福岡県	(株)オムニモスペック	北九州とNYC！事業を展開しています。最先端のマーケティングをご提案。
	山口県	(株)ひびき精機	機械・金属加工・メカトロ
	山口県	(株)ニコス	情報通信・電子機器・ソフト
	山口県	(株)中電装	新しい価値を創造するソリューションプロバイダーとして制御システムの提供を行います。
	山口県	(株)ストロベリーメディアアーツ	NHK等の放送局、コンサート、舞台等で活躍する映像機器を設ってます。
支援機関	福岡県	福岡県信用保証協会	中小企業の皆さまの明日を、私たち信用保証協会がバックアップします！
	福岡県	NPO法人北九州テクノサポート	北九州のものづくり技術集団(NPO)がビジネスマッチングの支援をします。

エコテクノ2017 ～地球環境ソリューション展～

分類		出展企業名	展示内容
低炭素・温暖化対策技術		日本パーカライジング(株)	弊社は表面処理剤トップメーカーとして多角的な経営展開と高付加価値製品の開発を推進しています。特に電子ペーパー、高効率太陽電池用表面処理を究深させ、色あるゆるものの表面改質を通じ社会貢献を目指します。
		丸善興品産業(株)／(株)ST インターナショナル	化学製品の専門商社ですが、お客様からの経費削減の要望を受けます。私共の研究室でパイプ入りの排気装置を設置しました。今回ご紹介の「新発想の蒸気トラップ」は、固定ノズルで作動部がなく壁写体ですので、「漏れない」「凍れない」製品です。省人力化にも貢献します。
	(株)安川電機	当社は、コア技術の進化とオープンイノベーションの融合によりお会に対し新たな価値を提供します。本展示会では2025年のビジョンで掲げたコアの事業領域「メカトロニクス「クリーンパワー」「ヒューマトロニクス」の最新の取り組みをご紹介します。	
	(株)ユニテック	「やまぐちエコ市場」の会員になると、Webサイトに環境・リサイクルに関する行政情報を掲載でき、新たなビジネスの創出や育成が期待できます。また、行政情報の入手や研修会・見学会への参加ができます。	
	(株)ファンウッド	岩国市玖珂町にある本工場で年間1.4千目にスリ上げました。平成23年度より弊社の「オオバーデンサンマド」が「従来品より機能の優れる やまぐち発新製品」に認定され、超の需要を見込んでいます。	
	日興特殊(株)	弊社は、環境事業・各種クリーンエネルギー事業、都市計画のコンサルティング、電力の省エネ等におけるFS・設計・施工・運営・民設民営化ノウハウ・ファイナンスまでトータルコンサルティング事業を展開しています。	
	周南水処理(株)	リンス成分（界面活性剤）で省エネ！循環水に混ぜ「ほらから効果」効果を発揮する省エネ添加剤。産業技術総合研究所による札幌市役所の実証実験で使用され、冷凝発電機ポンプ動力を65%の省エネを実現しました。	
	山口大学	水と太陽光から水素を製造するための可視光応答型光触媒に関する技術を紹介いたします。本プロジェクトは、山口県産業技術センターの主導によって山口県内の大学と企業が協力して推進しています。	
	サンヨー宇部(株)	当社は昭和28年に石炭ガスを原料とするエンジンクリート関連製品を製造販売するメーカーで、主要製品である舗装材のインターロッキングブロックは中国地方に広く納めています。この度開発した緑化舗装ブロックは緑広く例紹したいと思っています。	
廃棄物処理・リサイクル技術	(株)アステック入江	パソコンやサーバーの内部に組み込まれている貴電子基板から貴金属を過熱水蒸気使用で溶出化抽液を活用、貴金属、ベース メタルを抽出して再資源化します。北九州発信のリサイクル金メダルを展示します。	
	海洋エンジニアリング(株)	軽くて散らかりやすく、重くて使用済み発泡スチロールを圧潰み使用で容積減が格段に軽減されます。スチロールでメ を復保し再流出を抑制する粒度に改良することを目指す。今回は、路床材等のサンプル及び防護パネルを展示します。	
	新日鉄住金エンジニアリング	今回出展する「雑草アタック」は、セメントやセ化学的な薬剤を一切使用せず、土と竹繊維と海水中のにがり成分（酸化マグネシウム）などの天然素材だけで作られた防草土で、雑草を抑制することが出来ます。	
	日鉄住金スラグ製品(株)	1946年に家具の名産地である大川市に木工機械の修理やリサカー製作を事業とする大川溶接所として創業し、その後お客様の要望に応え次所は、環境関連装置の開発（イマズスイーター）の設備販売等を行っています。建築設備・乾燥設備の設計施工、小型乾燥機焼却炉、小型バイオマスボイラー、ホプ、太陽機等の製造販売。	
	(株)新菱	電子マニフェスト対応産業廃棄物収集運搬・処理・処分を含めた廃棄物総合管理サービスで安心。現在の廃棄物管理法の複雑化・厳格化に最適なシステム＋アウトソーシングで適法管理と業務効率化を実現します。	
	(公財)自動車リサイクル促進センター	大年田市（大年田エコタウン）	特色ある技術及び企業が集積する大年田エコタウンの状況をパネル等にふりこの紹介します。
	北九州市	資源循環社会の構築を図るエコタウン事業や、市内で生産された各項目配達型設品や関係自再低減に寄与するサービスを選定する北九州エコプレミアム産業創造事業を中心に、北九州市の環境関連事業についてご紹介致します。	
	北九州市交通局	二酸化炭素などの廃棄物を一切排出しない「ゼロエミッション交通システム」を元に、太陽光発電でつくった電力を大型蓄電池に蓄え、この電力を充電するEV電気バスエミッションバスを展示します。	
北九州ものづくり新事業支援プロジェクト 新技術・新製品	(株)共立理化学研究所	弊社製品は、従来の水質分析と は大きく異なり、誰でも、どこでも、迅速に、安全に、安価に測定ができる 簡易分析製品のメーカーです。多種多様な現場に対応した、200種類以上の製品を ラインナップしております。	本協議会は、産官学連携を前提に実施期間等、リサイクル分野における IoT導入方策の検討・国等への政策提言・新規事業の創出等を目指 す目的で、北九州市、福岡市、北九州市立大学の3つの協力のもと設置致します。
	(公財)日本環境協会	日本環境協会は土壌汚染対策法に基づく指定支援法人の指定を受け、土壌汚染対策調査事業を行っています。 展示内容は汚染対策パンフレット、展示内容は汚染対策パンフレット、資料の配布、土壌汚染に関する資料対応を行います。	(株)はは本製造業は、北九州市の環境・エネルギー産業が保有する、高度な技術・ノウハウを使って、海外企業に対し、ビジネスの創出と国際連携による海外ビジネス展開を推進することを目的に1998年10月に設立された、現在会員数53社、大学・団体等特別会員16機関が加入し、活動しています。
	北九州環境ビジネス推進会(KICS)	北九州環境ビジネス推進会は、北九州市の環境・エネルギー産業が保有する、高度な技術・ノウハウを使って、海外企業に対し、ビジネスの創出と国際連携による海外ビジネス展開を推進することを目的に1998年10月に設立された、現在会員数53社、大学・団体等特別会員16機関が加入し、活動しています。	
	(一財)九州電気保安協会	当協会では電気の安全に関する啓発、周知及び省エネルギーをはじめ、太陽光発電所の出力抑制に伴う蓄電装置や保守・メンテナンス等の運用サポートについての取り組みを出展します。	

エコテクノ2017 ～エネルギー先端技術展～

分類		出展企業名	展示内容
アカデミック		有明工業高等専門学校模擬研究室	ミニパイクの排ガス中の未燃焼の燃料成分から電気を回収した り、飲食店から廃棄される飲料からアルコールを取り出して内燃機関の燃料として再利用を図るなどの廃棄物からのエネルギー回収技術について展示します。
		大分工業高等専門学校機械工学科 松本怪人研究室	従来の円柱状の表面を波状にする3次元曲面ベースの水素分離膜を提案します。私共研究室でパイプ入りの排気装置を設置しました。今回ご紹介の「新発想の蒸気トラップ」は、固定ノズルで作動部がなく壁写体ですので、「漏れない」「凍れない」製品です。省人力化にも貢献します。
		北九州市立大学 機械システム工学科 泰研究室	固体高分子形燃料電池内部の欠陥箇所を磁気センサを用いて非接触で解析し診断する技術を紹介します。固体酸化物燃料電池の多孔質電極を3D プリンティング技術により作製する研究内容を紹介します。
		九州工業大学工学研究院物質工学研究所 坪田研究室	竹のカスケード利用について、加圧熱水処理によるキシロオリゴ糖の生成、キシロオリゴ糖の残渣を原料とする炭素材料の作製、キシロオリゴ糖の残渣のその他の用途展開等を紹介します。電気二重層キャパシタ、電極触媒での活用の可能性です。
		九州工業大学工学研究院電気電子工学研究系	待機電力ゼロ型センサノードを用いた超省電力センサネットワークの開発を行っています。バッテリーなセンサノードの寿命を伸ばすのに加え、その原理と応用技術の紹介、小型試作機の動作デモを行います。
		九州工業大学工学研究院先端システム工学研究系 浜研究室	リチウムイオン電池電極劣化の原因物質及びその特定方法と、それを応用したリチウムイオン電池の性能評価法を紹介します。この性能評価法を活用することで、より高性能なリチウムイオン電池の開発を行うことが可能となります。
		九州大学地熱エネルギー リサーチ工学	九州大学の学部等の外を超え大学研究グループであるリサーチフィールド。地熱資源の探査、地熱工学技術・温泉・及び熱水の利用を含む、地熱に関する最近の研究内容を紹介します。
		山口大学 機工学研究機械工学科 松下大介研究室	ダリウス形水車は構造が簡単で、根低落差でも効率よく発電できる特徴があります。現在、福岡県内複数の農業用水路に試験装置を し、実用化へ向けた性能計測と問題点の洗い出しを行っています。また、地熱の効率的な利用の観点を見据えた低コスト化を目指しています。
		独立行政法人 国立高等専門学校機構 徳山高等専門学校 藤本 三郎研究室	弊社では、省エネルギーで薬水・水循環を行うアルキメデス・ポンプの新しい支持方式（特許取得）を考案し、従来型ポンプに比べて設置 場合を容易にしました。弊社の技術で水環境の安全や水資源を活用に寄与します。
		西日本工業大学工学部高城・野中研究室	エネルギーの地産地消に焦点をあてた、運搬や設置が容易な小規模風力発電システムを開発。発電機内蔵型の小型自動風力発電装置、サイフォン導水路式小型発電システム、インナーロータ型小型発電機等を出展します。
環境・省エネ		アイデア・アンシエ技術研究所	ムダな自再生産業せロへ！「みて食用油を生ス」という独自技術により、食用油をムダなく最後まで使いきる事を可能にしました。（特許取得）
		アイリスオーヤマ株式会社	アイリスオーヤマは節電効果抜群の高効率LED照明を出展します。多彩な照明を自社で開発・生産する総合照明メーカーとして、様々な業態のお客様や、医療品ではナ十分にお応えしそれはいろ ニズにもお応え致します。
		株式会社エコプラスワン	省エネ・コストダウンのことならエコプラスワン！北九州市から選ばれたエコプレミアム商品。省エネの切り札。空調設備の省エネ洗浄「エコワンウォッシュ®」。小さい金額で、省エネ、節電、設備長命化を実現。	
		株式会社エステック21	客先工場のWエコ（エコロジー：環境負荷低減とエコノミー：トータルコストダウン）や快適職場の実現を目指し、必ずしも知名度は高くないが世界でもオンリーワン、ベストワンの製品を提案します。今回は蓄熱と潤滑を切口にしたアイテムを展示します。	
		一般社団法人エネルギーマネジメント協会	上クレジット制度の紹介、省エネルギー相談地域プラットフォーム構築事業のご紹介。	
		九州建熱	所謂熱材メーカーとは違う目的で使用します。もし外気の熱が建物に進入する事を防ぎたいのであれば輻射熱を遮断する遮熱材を、もし機械設備から出る熱により体調の悪い中で作業員の熱中症や効率低下などそれも遮熱材を使います。	
		空研工業株式会社	空研工業は冷却組を製造・販売する国内トップメーカーです。2017年春事に従来マベルト製品をNEWIDの省エネルギー・省メンテンスに優れた次世代型用流風機（HEDシステム）低騒音風機）を業界初でリニューしました。	
		コヨウ株式会社	平滑ハロ目を向介顔の注意に変換、ヘハロ減少と魚介塗装を提案。ハロ減少は、ハロ減少は、ハロ減少は、ハロ減少は、ハロ減少は、全国各地で試験開始。下水汚泥と間伐材が原料のフルボ酸鉄リンが水ディアで試験。	
		サカイ工業株式会社	当社は五酸酸第一級無機工業一花のリサイクルに力を入れています。最くなりにくい結果にしたレーアテ方を使って、カーブンガから駐車場などと地球温暖化に貢献します。	
		サンエスエス工業株式会社	鐵ガで油を含ませいにくます。独自開発のマグネット製品で作動油・切削油・潤滑油を浄化し、製品現場で交換部品の削減、メンテ工数の期間の延長、加工品歩留りの向上を実現します。油をきれいにする技術で廃棄物を削減！	
		有限会社ジャパンマグネット	主要取扱商品：金属加工業務用 LED照明全般・工業用マグネット。中国・韓国・台湾に幅広くネットワークを持ち、日社オリジナルのLED ラップを始め、あらゆるニーズに対応できる製品のご提案が可能です。	
		昭和鉄工株式会社	多様化する社会のニーズに対して快適な生活環境創りに関するものを中心に事業展開しています。近年では省エネに代表される エートポンプ関連商品の開発に注力しており、それに関する製品給 を充実しています。	
		株式会社SUMIDA	弊社は、地域内の未利用の廃棄資源の有効活用、環境負荷を低減する技術である熱分解炭化設備の製造・販売事業、炭化物を再資源化する技術の普及活動に関する事業及び、熱分解炭化設備に関する事業を行っています。	
		株式会社多摩川九州	売電量が変わるメンテナンス 再生可能エネルギーである太陽光メンテナンスを行うことにより、発電量の減少を抑えることで節約できるメリットがあり、安定収益の確保・運用コスト削減にも つながるメンテナンスをご提供。	
		株式会社ティ・エム・ティ	弊社ではＬＥＤ照明にやさしい照明を追及し「無電極照明EcoLoop」を通して環境に貢献していきます。EcoLoopは長寿命・省エネ・高品位な光・環境にやさしい次世代照明です。	
		株式会社日立産機システム	弊社では様々な業務器の販売、保守・サービスから研究開発・製造部門を一体化し、「環境・省エネに貢献する圧縮システム」を事業コンセプトに、長年の経験と技術力を活かし、豊かな社会づくりに貢献します。	
		日創プロニティ株式会社	弊社は金属加工のすべて を一元化した「オールインワン加工」が強みです。今回は次世代向エネルギー関連の熱材と廣東物関連の熱材を出展します。「日々創造」をコンセプトに「経営理念を基に、 高品質な製品を提供」をモットーに努力します。	
		有限会社ベック九州	今回弊社は省エネルギー・地球温暖化対策として、空調・冷凍機の冷媒として期待されている次代に水素冷媒を ご紹介いたします。 ３次元解析技術を用いた設計制法などお困りのお はぜひ弊社ブースにおお立ち寄りください。	
		株式会社明和製作所	低回転、高効率アクターロータ型発電機とその省エネ適用事例紹介（発電熱およびエネルギー・パーベスティング）・マイクロ水力発電機・小型風力発電機・軽量機関車の準軸エネルギー回生発電による LED照明。	
		株式会社ラステディアス	ラステディアズ（RSDIA）は、光電磁の設計、LED 照明の開発・製造・販売から設計・工事監理・メンテナンスサポートの会社です。主な製造工場（中国広東）は約20年前から LED 照明の OEM 生産と 発足しました。	
		福岡県 環境保全課	福岡県環境保全課では、事業所や家庭向けの省エネルギー対策の普及啓発及び、地球温暖化対策の推進の取組を行っています。	
再生		株式会社エル・アイ・エス	弊社は地球環境に優しい製品を開発しています。 独自開発したバイオマスパーチャー（ヒ元起ゼセ）を使用した、汚泥や生ごみ、竹等を原料とする炭化物の開に発生する熱を利用した蒸気・温水ボイラ、発電に期待に良いシステムを構築できます。	
		特定非営利活動法人九州バイオマス フォーラム九州	NPO法人九州バイオマスフォーラム/九州新・太陽パレット活用協議会は、新と太陽パレットの普及啓発を行っている団体です。 新・太陽パレット活用協議会	弊久振ブースでは新・パレットストーブの実演、子供から大人まで楽しめる新燃料体験ができ、ぜひおお立ち寄りください。
		九鷹みらいエナジー株式会社	当社は、再エネ改革(地熱、風力、バイオマス、水力、太陽光)の開発から運営まで を一貫体制で行う全国的にも数少ない発電事業者です。また、九州電力と連携し、需要エリアでの電力小売事業も行っております。 再生可能エネルギーの有効活用のお潮流及電等、当社の様々な取組みについてご紹介します。	
		株式会社グリーン発電大分	グリーン発電大分は、バイオマス発電事業を通じて資源循環を行い、地域社会に貢献することをめざし、地域は林未利用材を有効活用することで森林再生を目指します。	
		独立行政法人国際協力機構（JICA）九州国際センター（JICA九州）	JICAは ODAを活用し、発展途上国の社会課題の解決に有効な製品・技術・ノウハウを持ちの企業様のビジネス展開を支援します。ブースではJICA 事業を活用されている企業様と共に展示を行います。	
水素		アイシン精機株式会社	当社は、福岡県内中心として設立した次世代水素 JR九州グループ水素ステーションに対応するバルブ、センサー等の他、自動車や水素ステーション用水素充填設備まで、幅広の水素ガスを使用する様々な未開発製品の性能試験等が実施可能です。	
		トヨタ自動車株式会社	トヨタ自動車は2014年 12月に FCV（MIRAI）の販売を開始しました。FCVは優れた環境性能はもとより、利便性や走る楽しさを合わせ持つクルマです。	
		パナソニック株式会社アプライアンス社	ガスから水素を取り出し、空気中の酸素と科学反応させて発電し、同時に お湯もつくるエネファーム。エネルギー利用効率95%。 レジリエンス機能を強化した、最新のエネファームを紹介します。	
		福岡水素エネルギー戦略会議	水素エネルギーの実現を目指し、産学官の連携のもと、研究開発や人材育成、水素エネルギー産業の育成・集積等に総合的に取り組んでいます。	
		ふくおかFCVクラブ	産学官が一体となって設立した「ふくおかFCVクラブ」は、燃料電池自動車（FCV）の普及と水素ステーションの整備を一体的に進めています。そのご一環として、FCVの試乗会を行いますので、ぜひご体感ください。	
		本田技研工業株式会社	2016年3月に発売した燃料電池自動車（クラリティ フューエルセル）をぜひご覧ください。	
		矢部川電気工業株式会社	燃料電池自動車に供給する水素中の不純物（CO）量を計測する「水素燃料CO濃度計測装置」を水素ステーションに設置し、オンラインで監視します。配管内部の温度・湿度を同時に計測できる「温湿度センサー」。	
		九州電機工業株式会社	弊社は、精密機械の施工技術と機器の開発製造で築いた「ものづくり」を強みとしています。今回は、「ワンタッチ開閉ごみステーション」「ドーナッドイス破砕機」「携帯型バッテリー装置」を出展いたします。	
		株式会社熊本清掃社	私たちの食品リサイクル施設「バイオプラザ」は、食品を再生するとつの3大課題である「分別技術」「脱臭技術」「肥料の販路の確保」を克服し、環境負荷とで、	当社の持つオリーブ、のこの環境技術を、日本をはじめ、全国さらには世界に展開していきたい考えています。
		株式会社SYSKEN	弊社は創業以来半世紀に渡り、情報通信インフラ構築について歩	1	1
		合同会社 ハイドロネクスト	副生ガス等の未商含有の混合ガスからの未精製技術を低コストで実用化すべく、混合ガスの模擬ガスを製造するための自動ガス混合装置の開発で、安価な水素流通金属を用いた未精製ガ/イスの開発に取り組んでいます。	
		株式会社福岡建設合材	RUS システム（Resource Use System）は、廃棄物の反を無害化処理し製品化までのノウハウをパッケージ化して「パートナー」契約先へ提供することで、全国各地で環境再生の地産地消を実現していくビジネスモデルです。	
		みなまたエコタウン協議会 水俣市	当協議会は、新潟企業相互の連携強化と情報の共有化、また新しい環境ビジネスの創出を目的に発足しました。今回は、企業における「持続可能な資源循環型経済社会」の実現に向けた取り組みについてご紹介します。	

北九州学術研究都市フェア

	出展企業名	展示内容
北九州市立大学	環境技術研究所	環境技術研究所が「都市エネルギーシステム」「災害に強いまちづくり」「環境との共生」「健康の維持」の領域から、市民にとって快適環境を保証しながら持続可能な都市機能を実現するために取り組む研究開発の事例や世界的な動向を紹介します。
九州工業大学	高橋一登研究室	PVDFをどの有機溶媒に溶解を先用した無電解センサや形状記憶ポリマーを用いたアクチュエータなど、高橋一登研究室の研究内容を、パネル試作品等を用いて分かりやすく紹介します。
	馬研究室	低コスト、高性能のアノード機能材料の設計、合成、性質に関する研究を行っています。また同じ材料は太陽電池、燃料電池、二次電池やスーパーキャパシタなどへの応用研究も行っており、最新の研究成果を紹介します。
	早瀬研究室	円筒形太陽電池を用いたネットワークセンサシステムを展示します。
早稲田大学	情報アーキテクチャー分野	早稲田大学大学院情報生産システム研究科の情報アーキテクチャ分野における IoT（Internet of Things）を利用した生産システムおよびエコシステムに関する研究を紹介します。
	先端バイオエレクトロニクス研究室	当研究室では生体素材と電子素子を融合させ、ヘテロ接合バイオオ トロニクス研究を行っており、開発した各種サンプルを展示します。
	ディペンダブル情報システム研究室	複製不可能デバイス PUF と高信頼な乱数発生器 TRNG を用いた機器認証システムをパネルと実演で紹介します。
	機械システム設計研究室	医工連携およびイノベーションデザインにおける、当研究室で開発した歩行介助器、持ち上げなどの様々な動作を補助する機器を展示デモにて紹介します。
(公財)福岡県リサイクル総合研究事業化センター		学研都市にあるリサイクルに特化した福岡県の支援機関です。福岡市・北九州市・福岡県・北九州市・福岡市・北九州市立大学の3つの協力のもと設置致します。
北九州市環境エレクトロニクス研究所		北九州市環境エレクトロニクス研究所の概要や取組内容について、パネルで紹介します。

第12回KVICフェア

	出展企業名	展示内容
	(株)ウェルビー	セントラル水素は自宅の水道の元栓に直接水を設置することで、家中の蛇口からでてくるお水全て を浄水にできるシステムです。これにより塩素や臭がん性物質でもあるトリハロメタンの他さまざまな不純物が除去されるので、シャワーや洗顔、家庭菜園やその飲用水も安全であるろ、給水設備の保全・延命にも効果的です。
セイフティテクノサービス(株)		Wifi、4G、LAN回線を使用した監視カメラ画像送信システム等。
(株)タミコー開発		消臭・除菌「エコラウコート・エコラウクレーンボトル」
		様々な消臭・除菌アイテムがあります。香りでこまかすもの、人体に安全無害な材料を使用しているものはまだまだ少ないのが現状です。エコラウコート/クレーンボトルは「触媒技術を使用しており、ウイルスの分解能力を高めるのにオイ ほかの元を「分解 除去」し「無臭状態」へ変化させます。
東京経済(株)住宅情報事業部		北九州市及びその周辺地区に配布中のフリーペーパー（冊子）「住まい情報 みんなのマイ!ピング」は A4フルカラー専門月末本版に発行しております。こちらの内容説明を行います。

エコテクノ2017 ビジネスマッチングを開催します

エコテクノ2017期間中にビジネスマッチングを開催します。エコテクノ2017は、地球環境ソリューション中エネルギー先端技術に関する西日本最大規模の見本市であり、その出展社とのビジネスマッチングですので、貴社のお困りごとの解決や新たな企業戦略の立案に役立つ技術に出会えるでしょう。

ホームページで面談希望企業をクリック!!

http://www.eco-t.net/

九州・沖縄 産業技術オープンイノベーションデーを開催!

産総研九州センターと九州・沖縄各県公設試の最先端技術や最新情報技術を一堂に展示し、技術の利活用を推進するために、九州経済産業局や九州地方知事会、九州イノベーション創出戦略会議等の機関が一体となり開催します。研究成果の産業界への橋渡しを促進し、新規産業創出に繋げることを目指しています。

開催日時：平成 29 年 10 月 11 日(水)～13 日(金) 10：00～17：00

会　場：エコテクノ 2017 会場同時開催の「九州・沖縄 産業技術オープンイノベーションデー」会場

（会場内に大きな看板を掲げております。）

内容
- ●ポスター等の展示 ――（1）九州・沖縄各県の公設試・産総研の技術シーズ紹介
- （2）支援機関等の活動紹介
- ●相談会 ――（1）技術相談会
- （2）各種相談会(知財・経営・補助制度に関する相談)
- ●講演会・合同成果発表会 ――（1）九州センター講演会
- （2）特別講演会
- （3）九州・沖縄地域　企業＆公設試・産総研　合同成果発表会

お問い合わせ先 国立研究開発法人産業技術総合研究所九州センター 九州・沖縄 産業技術オープンイノベーションデー事務局 TEL：0942-81-3604 FAX：0942-81-4089 E-mail：q-openday-jimu-ml@aist.go.jp

情報満載！ TOPIX & NEWS

環境・エネルギー見学ツアー

事前申込制

日時 2017.10.11[水]▶13[金] 出発時刻の15分前までに集合ください。

資料代 1,000円

お申込み 問い合わせ先 ⇒ http://www.eco-t.net/

- ●事情によりツアー内容に変更がある場合は事前にお知らせいたします。
- ●参加される方へは後日事務局より当日の案内の電子メールをお送りいたします。印刷の上当日ご持参ください。
- ●特に許可された場所以外でのビデオ、写真撮影等はご遠慮いただいております。
- ●視察先企業の同業他社及び関連企業の方については、視察をご遠慮いただく場合がございます。
- ●お申込者多数の場合には抽選となる場合がございます。

ツアー A 1日目 10月11日(水)午前
北九州エコタウンと一次産業見学ツアー
◆定員／40名 ◆締切／10月2日(月)
8:45-9:00 西日本総合展示場 集合 出発
9:30-10:15 ・エコタウンセンター
10:10-10:40 ・楽しい(株)(地域循環)リサイクルセンター)
10:50-11:20 ・楽しい農場(有)(地域資源)リサイクルによる食品ループ)
11:50 西日本総合展示場 到着
※お申込者多数のときには抽選となる場合がございます。

ツアー B 1日目 10月11日(水)午前
次世代の低炭素まちづくり見学ツアー
◆定員／40名 ◆締切／10月2日(月)
12:45-13:00 西日本総合展示場 集合 出発
13:30-15:30 ・八幡東区東田地区
・北九州市環境ミュージアム
・北九州市エコハウスなど
16:00 西日本総合展示場 到着
※お申込者多数のときには抽

10月11日[水]

最新情報はこちらまで▶▶▶ http://www.eco-t.net/
セミナーはWebから申込、受講券が返信されますので、当日印刷してお持ちください。

エコテクノ2017 ～地球環境ソリューション展 / エネルギー先端技術展～ 中小企業テクノフェアin九州2017

開催記念基調講演会

エコテクノ2017は、地球環境時代に ふさわしい低炭素・湿暖化防止技術、浄化・汚染防止技術などの環境ソリューション技術と共に、創工本・省エネ・蓄エネによる新たなエネルギー社会の実現に向けて、これらの普及拡大等に資する先進的製品・技術を一堂に紹介し、環境・エネルギー産業への新規参入やビジネスマッチング、開発製品の市場化等を支援することにより、新たな環境・エネルギー産業を育成し、産業・地域振興に寄与することを目的に開催します。

なかでも、開催を記念して実施する基調講演会では、該博な知識と我が国の環境・エネルギー産業に対して影響力のある方をお招きし、これからの環境・エネルギー産業のあるべき姿や方向性についてご講演いただき、西日本地域の環境・エネルギー産業関係者の皆様に、情報提供を行わせていただきます。

●日時：平成29年10月11日(水) 10:30～12:40
●会場：セミナー会場A
●内容：環境・エネルギー産業へ影響力のある方2名を講師にお招きし、これからの環境・エネルギービジネスの展望をご講演いただきます。

プログラム

10:30 主催者挨拶

10:40 講演①(50分)
『ハウステンボスで「変なホテル」の挑戦』
ハウステンボス株式会社　取締役 兼 事業開発室 室長　HTBエナジー代表取締役 兼 CTO　早坂 昌彦 氏
ハウステンボスは、住世保のテーマパークであるけども、1992年の創業以来「環境未来都市」のコンセプトのもと、様々な試みを行ってきました。そして、2015年7月に最先端のロボットが運営するホテル「変なホテル 0号店」がオープン、現在日本および世界への展開が始まっています。そこで、変なホテルの何が「変」なのか、何を目指しているのか、お話しします。
(質疑応答:10分)

早坂 昌彦 氏

11:40 講演②(50分)
『持続可能な社会の実現を目指して～イオンの取組み～』
イオン株式会社　グループ環境・社会貢献部　部長　金丸 治子 氏
わたしたちイオンは、「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」という基本理念のもと、多くのステークホルダーの皆さまとともに、持続可能な社会の実現を目指しています。重点課題の一つである「低炭素社会の実現」に向けて、2020年までの環境目標「イオンのecoプロジェクト」を策定し、エネルギー使用量2010年度比50%削減、再生可能エネルギー20万kW創出、100万所の防災拠点設置等に取り組んでいます。
(質疑応答:10分)

金丸 治子 氏

12:40 終　了

【お問い合わせ先】 (公財)北九州観光コンベンション協会　TEL:093-511-6800

エネルギー先端技術展　基調講演セミナー
～エネルギー分野におけるIoT活用の動向と可能性～

今後の成長が予想されるIoT市場において、エネルギー産業も、その利用拡大が有望な分野の一つです。エネルギー産業におけるIoTの活用事例や可能性等について、分散して存在するエネルギーリソースを遠隔・統合制御し、あたかも一つの発電所のように機能させる需給調整システム「バーチャルパワープラント」(仮想発電所)の取組を中心に紹介します。

●日時：平成29年10月11日(水) 13:30～16:05
●会場：セミナー会場A
●主催：福岡県、エネルギー先端技術展連絡会議

プログラム

13:30～13:35 主催者挨拶
13:35～14:15 講演①『IoTの現状と展望～新たな産業革命の幕開け～』
株式会社みずほ銀行　産業調査部　参事役　大堀 孝裕 氏
14:15～14:20 休憩
14:20～15:20 講演②『九州におけるバーチャルパワープラント実証事業の展開』
SBエナジー株式会社　VPP推進室長　平尾 宏明 氏
15:20～15:25 休憩
15:25～16:05 講演③『再生可能エネルギーの普及拡大に向けて～「情報×エネルギーサービス」を創出するNTTスマイルエナジーの取組み～』
株式会社NTTスマイルエナジー　代表取締役社長　小島 慎吾 氏

【お問い合わせ先】 福岡県企画・地域振興部総合政策課エネルギー政策室　TEL:092-643-3228

北九州学術研究都市フェア

地域エネルギーマネジメント活動紹介
～地域カジュアルシステムの最適化について～

平成28年度に地域エネルギーマネジメント技術の研究開発、実装、事業化を進める、北九州市の地域エネルギーマネジメント拠点としてのプランが化を図ることを目的として「北九州学術研究都市」の教授を中心にエネルギーマネジメント研究会を立ち上げました。

本セミナーでは前年度の活動内容や平成29年度から検討している地域エネルギーマネジメント技術研究開発の紹介シーズ紹介。北九州地域電力会社(例北九州パワー)の今後の展望など、地域エネルギー発展に向けた取組みについて講演します。

●日時：平成29年10月11日(水) 13:30～15:30
●会場：セミナー会場B
●主催：(公財)北九州産業学術推進機構(FAIS)

プログラム

13:30～13:35 主催者挨拶
13:35～13:45 エネルギーマネジメント研究会のこれまでの取組みについて
株式会社エックス都市研究所　主任研究員　永留 聡 氏
13:45～13:55 再生可能エネルギーの大量導入を加速する地域電力供給システム・需給マネジメント方式の開発
九州工業大学　教授　三谷 康範 氏
13:55～14:05 センサーネットワーク孤立電源用円筒形太陽電池の開発
九州工業大学　教授　早瀬 修二 氏
14:05～14:15 スパースモデリングにもとづく電力ネットワークの大規模データ分析
北九州市立大学　教授　永原 正章 氏
14:15～14:25 文書マネジメント学習を導入に伴うペーパーストックレスにによる業務能設の環境性能向上効果検証
北九州市立大学　准教授　牛尾 義明 氏
14:25～14:35 小売電気事業者におけるの中小企業への電力供給のための情報技術を利用したビジネスモデル
早稲田大学　教授　藤村 茂 氏
14:35～14:55 北九州パワーの今後の展望
株式会社北九州パワー　代表取締役　千歳 郁博 氏
14:55～15:30 地域エネルギーの発展に向けた議論および取りまとめ
株式会社エックス都市研究所　主任研究員　永留 聡 氏

【お問い合わせ先】 (公財)北九州産業学術推進機構(FAIS)　産学連携統括センター　TEL:093-695-3006

第17回 九州低炭素システム研究会

2015年7月に長期エネルギー需給見通し(エネルギーミックス)が決定され、2016年6月に次世代火力発電に係る技術ロードマップが取りまとめられた。

これら各論まえ、発電効率を飛躍的に向上させるIGFC(石炭ガスと燃料電池複合発電)等の次世代の高効率火力発電やCO2回収、貯留、有効利用技術(CCUS)、水素発電等の技術開発が推進されています。

本セミナーでは、2017年3月に実証実験がスタートした「大崎クールジェンプロジェクト」や褐炭を有効利用した水素製造、液化水素の輸送・貯蔵、利用からなる「未利用褐炭由来水素大規模海上輸送サプライチェーン構築実証事業」等の最新情報を紹介します。

●日時：平成29年10月11日(水) 14:00～17:20
●会場：西日本総合展示場新館3F　304会議室
●主催：経済産業省九州経済産業局、国立大学法人九州大学、一般社団法人日本エネルギー学会西部支部

プログラム

14:00～14:05 [共同主催者代表挨拶]
九州経済産業局　資源エネルギー環境部長　新井 憲一
14:05～14:10 [座長挨拶]
九州大学　教授　原田 達朗
14:10～14:40 [講演1]
『公約達成を活用した石炭灰リサイクル普及事業～くりんかードの挑戦～(仮題)』
株式会社くりんか　副社長　桜木 真一 氏
14:40～15:20 [講演2]
『水素大規模海上輸送サプライチェーンについて(仮題)』
技術研究組合CO2フリー水素サプライチェーン推進機構(HySTRA)
15:20～15:30 [休憩]
15:30～16:00 [講演3]
『タイにおける低品位炭焚きIGCCプロジェクトについて(仮題)』
国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
16:00～16:40 [講演4]
『大崎クールジェンプロジェクト　酸素吹IGCC実証試験状況(仮題)』
大崎クールジェン株式会社　総務企画部 研究企画グループ
マネージャー　権屋 光昭 氏
16:40～17:10 [講演5]
一般社団法人　日本エネルギー学会西部支部
17:10～17:20 [総括]
九州大学教授　原田 達朗

【お問い合わせ先】 九州経済産業局　資源エネルギー環境部　鉱害課　TEL:092-482-5500

10月12日[木]

最新情報はこちらまで▶▶▶ http://www.eco-t.net/
セミナーはWebから申込、受講券が返信されますので、当日印刷してお持ちください。

洋上風力発電セミナー
～平成29年度ゾーニング導入可能性検討モデル事業～

洋上風力発電は、陸上風力発電と比べて設置することができる領域が広く、年間を通して比較的安定した風を得られることなどから、欧州を中心に導入が進んでいます。北九州市においても、平成29年2月に響灘地区の港湾区域における洋上風力発電設置事業者が決定し、地域と風力発電の共生を目指した取り組みを進めています。本セミナーでは、北九州市の風力発電の取り組みについて報告するとともに、東京大学の松本真由美先生を講師に迎え、「洋上風力発電と地域の共生」をテーマとした基調講演を開催します。

●日時：平成29年10月12日(木) 10:00～12:00
●会場：セミナー会場A
●主催：北九州市

プログラム

10:00～10:05 開会挨拶　環境省総合環境政策局　環境影響評価課　課長補佐　井上 直己 氏
10:05～10:30 市からの報告「北九州市の風力発電の取り組み」について
北九州市海洋空港総エネルギー産業拠点化推進課
10:30～12:00 基調講演「洋上風力発電と地域の共生」
東京大学教養学部附属教養教育高度化機構
環境エネルギー科学特別部門客員准教授
松本 真由美 氏

松本 真由美 氏

【お問い合わせ先】 北九州市環境局環境未来都市推進部地域エネルギー推進課　TEL:093-582-2238

平成29年度 環境担当者向け廃棄物研修コース

本研修では、排出事業者を対象に「廃棄物処理法の概要」から「最新の法運用」や"消反事例等のケーススタディ"等の解説を通じ、事業場の廃棄物処理担当者に廃棄物処理の基礎及び実務を習得させ、排出事業場における廃棄物の適正な取扱いに資することを目的としています。

●日時：平成29年10月12日(木) ベーシック編(午前の部):10:00～12:30　実務者編(午後の部):13:30～16:45
●会場：西日本総合展示場新館　AIM3階　セミナー会場
●主催：一般社団法人産業環境管理協会
●後援：環境省

＜受講料(テキスト代込)/税込＞
ベーシック編：一般　8,000円、当協会会員 6,400円
実務者編：一般 12,900円、当協会会員 9,800円

プログラム

【ベーシック編】
10:00～10:50 第1講義　廃棄物処理法の基礎
廃棄物の区分、業の許可制度など廃棄法の基礎について
10:50～11:00 休憩
11:00～12:10 第2講義　排出事業者の責務
排出事業者責任について、法的要求事項(処理基準、保管基準、委託基準、マニフェスト、委託状況の確認 等)を解説
12:10～12:30 確認テスト/事務局からのご案内
※都合により一部変更/中止となる場合があります。

【実務者編】
13:30～13:40 事務局からのご案内
13:40～15:00 第1講義　排出事業者が留意すべきポイント
収集運搬を無認定さんさせないために必ず知るべき、排出事業者の廃棄物管理報告書を適時に回ッて講演いたします。
(演題)表ひとは処理業者を見極める(処理業者監査のポイント)
15:00～15:10 休憩
15:10～16:30 第2講義　廃棄物処理の歴史と現在の課題(H29 法改正)
廃棄物処理のこれまでの法改正を振り返るとともに、廃棄物処理法のH29 改正のポイントについて解説
(H29 改正概要)：マニフェスト運用強化・雑品スクラップの処理
親子会社による一体処理・水銀廃棄物 他
16:30～16:45 質疑応答

【お問い合わせ先】 一般社団法人産業環境管理協会　人材育成・出版センター　E-mail:kenshu@jemai.or.jp TEL:03-5209-7703

北九州学術研究都市フェア

快適で持続可能な都市機能の実現に向けて　～環境技術研究所の取り組み～

環境技術研究所では、低炭素社会が要求される中で、「都市エネルギーシステム」「火消に強い水ラ〈ひ」「環境との共生」「健康の維持」の4領域から、市民にとって快適な環境を保証しながら持続可能な都市機能を実現するための研究開発に取組んでいます。本セミナーでは、特に社会的期待やニーズが高く、見識のある経済発展につながる世界的な研究開発拠点化を目指す重点分野について、最先端の動向を紹介します。

●日時：平成29年10月12日(木) 10:30～12:00　●会場：セミナー会場B
●主催：北九州市立大学環境技術研究所

【プログラム】
10:30～10:40 開会挨拶　北九州市立大学　理事・環境技術研究所長　梶原 昭博 氏 (国際環境工学部　教授)
10:40～11:20 北九州市立大学環境技術研究所における安心・安全な社会への取り組み：先制医療工学への挑戦
北九州市立大学　先制医療工学研究センター長　櫛井 和朗 氏 (国際環境工学部　教授)
11:20～12:00 OECDグローバル成果モデル指定都市の大学間連携　～都市エネルギーによる拡張社会の実現に向けて～
北九州市立大学　都市エネルギーマネジメント研究センター長　上江洲 一也 氏 (国際環境工学部　教授)
岡、副センター長　牛尾 義明 氏 (経済学部　准教授)

【お問い合わせ先】 北九州市立大学　事務局企画管理課　TEL:093-695-3311

ひびきのAI社会実装研究会活動紹介　～北九州におけるAI技術の研究・実装の取り組み～

ひびきのAI社会実装研究会が発足して1年経過しました。研究会の活動総括を報告するとともに、研究会及び北九州の研究者・企業によるAI技術の研究・実装の事例を紹介します。

●日時：平成29年10月12日(木) 10:00～12:00　●会場：西日本総合展示場新館　AIM3階　セミナー会場
●主催：(公財)北九州産業学術推進機構(FAIS)

【プログラム】
10:00～10:30 研究会の活動総括報告
九州工業大学　学長顧問　名雲教授　ひびきのAI社会実装研究会会長　石川 真澄 氏
10:30～11:00 省エネルギーのためのAI知能技術
北九州市立大学環境技術研究所　教授　永原 正章 氏
11:00～11:30 機械学習による設備・装置のエンジニアリングデータ活用
安川情報システム株式会社　技術開発本部AI開発部　技術担当　岡 あや子 氏
11:30～12:00 メンタル・コンディション・チェック・アプリへのAI活用
株式会社プラテック　代表取締役社長　前嶋 正明 氏

【お問い合わせ先】 (公財)北九州産業学術推進機構(FAIS)　自動車技術センター　TEL:093-695-3685

先進的立案を目指す介護ロボット等の開発

少子高齢化や生産年齢人口の減少、高い離職率などによる介護人材の不足が全国的な課題となる中、介護現場の負担軽減や質の高いケアを提供しこれらの課題を解決する手段として、介護ロボットへの期待が高まっています。こうした中、介護ロボット開発、導入の現状や動向について紹介します。

●日時：平成29年10月12日(木) 13:30～15:00　●会場：西日本総合展示場新館　AIM3階　セミナー会場
●主催：(公財)北九州産業学術推進機構(FAIS)

【プログラム】
13:30～14:30 福祉用具・介護ロボット等の最新の動向
公益財団法人　テクノエイド協会　企画部長　五島 清国 氏
14:30～15:00 介護ロボット等を活用した先進的介護について　～北九州市の取り組み～
北九州市保健福祉局先進的介護システム推進室　係長　酒辺 泰三 氏

【お問い合わせ先】 (公財)北九州産業学術推進機構(FAIS)　国家戦略特区ライン　TEL:093-695-3046

第12回 先端エコフィッティング技術研究開発センター ワークショップ「攻める環境の工学：新資源の創成」

先端エコフィッティング技術研究開発センターは開設以来、社会課題・地域課題に対して「環境の工学」の科学技術による挑戦を行なってきました。第12回となる今回のワークショップは、「攻める環境の工学：新資源の創成」として、4題の研究講演による最先端の「環境の工学」の研究成果を概説します。

●日時：平成29年10月12日(木) 14:00～15:30　●会場：西日本総合展示場新館　AIM3階　セミナー会場
●主催：九州工業大学　先端エコフィッティング技術研究開発センター

【プログラム】
14:00～14:25 大気の資源化(窒素をアンモニアへ)
九州工業大学　先端エコフィッティング技術研究開発センター　春山 哲也 氏 (生命体工学研究科　教授)
14:25～14:45 大気活性炭分の定量
九州工業大学　先端エコフィッティング技術研究開発センター　村上 直也 氏 (工学研究院　准教授)
14:45～15:05 大気の資源化 (CO2を一酸化炭素や十酸へ)
九州工業大学　先端エコフィッティング技術研究開発センター　高辻 義行 氏 (生命体工学研究科　助教)
15:05～15:30 汚泥の減容と資源化
九州工業大学　先端エコフィッティング技術研究開発センター　前田 薫成 氏 (生命体工学研究科　准教授)

【お問い合わせ先】 九州工業大学　先端エコフィッティング技術研究開発センター　TEL:093-695-6064

資源・エネルギーの有効利用と環境のための技術運用

資源・エネルギー、環境における課題解決に向けた技術開発が求められ、加えて、開発技術の効率的な運用が実用上の面で重要となります。本セミナーでは、技術の実用化・運用の面から研究に取り組まれている研究者・技術者による講演を行います。現在の技術や新技術の運用に関して解決すべき事項とその取り組みに関して最新の動向を紹介します。

●日時：平成29年10月12日(木) 16:30～18:00　●会場：西日本総合展示場新館　AIM3階　セミナー会場
●主催：北九州市立大学・(公社)石油学会九州・沖縄支部

【プログラム】
16:30～16:35 開会挨拶
16:35～17:15 エネルギーキャリアとしてのアンモニアを合成・分解するための触媒開発
大分大学理工学部　准教授　永岡 勝俊 氏
17:15～17:55 資源・エネルギーに関する技術開発(仮)
17:55～18:00 閉会挨拶

【お問い合わせ先】 石油学会九州・沖縄支部　担当：今井(北九州市立大学)　TEL:093-695-3733

地域で取組む再エネ・省エネ促進セミナー及び特別講演
～平成28年度福岡県エネルギー利用モデル構築促進事業成果報告会～

●日時：平成29年10月12日(木) 10:30～16:00
●会場：エネルギープレゼンテーション
●主催：福岡県、(公財)北九州観光コンベンション協会

プログラム

【セミナー】
10:30～10:35 開会挨拶
10:35～11:20 東松島市の復興の歩みと災害に強いまちづくり
東松島市　副市長　古山 守夫 氏
11:20～12:05 市民共同発電所事業による再生可能エネルギー普及及び収益の地域還元
一般社団法人 市民エネルギー生駒　代表理事　橋 正志 氏
12:05～13:00 休憩
13:00～13:45 あべのハルカスにおける省エネルギーの取り組み
近鉄不動産株式会社 ハルカス運営部　部長　西畑 宏昭 氏
13:45～14:00 休憩

【成果報告会】
(1)小水力発電
14:00～14:20 藤波ダムにおける小水力発電設備導入事業
うきは市　住環境建設課
14:20～14:40 農エネルギーの考う・いとしまを目指して
糸島市　市民部　生活環境課
(2)バイオマス利用
14:40～15:00 都市型バイオマス資源活用事業
福岡市　環境局　環境・エネルギー対策課
(3)下水熱利用
15:00～15:20 久留米市における下水熱の利用可能性を探る取組み
久留米市　企業局　上下水道部　下水道整備課
【特別講演】
15:30～16:00 みゆき市が取り組むエネルギーの地産地消とスマートコミュニティについて
みゆき市　エネルギー政策課

【お問い合わせ先】 福岡県企画・地域振興部総合政策課エネルギー政策室　TEL:092-643-3228
(公財)北九州観光コンベンション協会　TEL:093-511-6800

太陽光発電事業における設計・施工、保守点検研修会

●日時：平成29年10月12日(木) 10:00～15:30
●会場：西日本総合展示場新館　AIM3階　セミナー会場
●主催：太陽光発電事業研修会・セミナー事務局
「経済産業省資源エネルギー庁「地域の再生可能エネルギー推進モデルの展開事業」受託者：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社」

プログラム

10:30～12:30 太陽光発電事業設計・施工研修会
「太陽光発電システムの設計・施工に求められる取組 (太陽光発電協会)」
13:30～15:30 太陽光発電事業保守点検研修会
「太陽光発電システム事業計画策定ガイドラインと保守点検ガイドラインによる運用・管理 (太陽光発電協会)」

【お問い合わせ先】 太陽光発電事業研修会・セミナー事務局　TEL:0570-666-772

環境ビジネスアライアンスマッチングセミナー in 九州

各地域で環境ビジネスを展開する企業が、「製品・サービスの開発、販売網開拓」などの、九州における新たなビジネスパートナーを発掘するために自社事業(商品・技術・システム等)のプレゼンテーションを行っていただくほか、商談会を実施します。

●日時：平成29年10月12日(木) 13:00～17:00 (プレゼンは14:40まで)
●会場：セミナー会場A
●主催：環境ビジネスアライアンスマッチングセミナー運営協議会
(一般財団法人産業環境管理協会(JEMAI)、公益財団法人国際環境技術移転センター、特定非営利活動法人資源リサイクルシステムセンター、九州環境ビジネス一産業推進機構(K-RIP)、関東経済産業局、中部経済産業局、近畿経済産業局、中国経済産業局、九州経済産業局、内閣府沖縄総合事務局経済産業部)

プログラム

13:00～17:00 の間で、随時企業プレゼンを2時間(事前予約制)を行っていきます!九州現外企業との商談ができるチャンスです。ぜひ積極的にご参加ください!!
【プレゼン予定企業及び商談内容】
1.千田商工(株)(石油)
提案内容：独立型蓄電システムなど関連事業
商談希望(パートナーイメージ)：技術連携、製品開発、技術提携・生産協力、販売連携
2.(株)染めQテクノロジー(茨城)
提案内容：独自の特許テクノロジーによる、「素材を選ばない「高い密度力・耐久力」を有する素材
商談希望(パートナーイメージ)：技術連携、製品開発、技術提携・生産協力、販売連携
3.ワイズクロード(ルビジョン)(株)(東京)
提案内容：小型海水淡水化装置及び小型海水淡水化プラント
商談希望(パートナーイメージ)：販売連携
4.(株)スマートエナジー沖縄／沖縄スマートアイランドPJプロジェクト(OSJP)
提案内容：沖縄における省エネ・再エネ共同開発及び東南アジア市場共同展開(開発型業務提携)
商談希望(パートナーイメージ)：製品開発、販売連携
5.(株)ジャパンワーステクノ(山口)
提案内容：独自開発の自然エネルギーを利用した省エネ技術「GEO(ワーステム)」
商談希望(パートナーイメージ)：販売連携
6.岡南水処理(株)(山口)
提案内容：汚水処理スポンプの電力コストを削減する、配管抵抗低減剤「LSP-01」
商談希望(パートナーイメージ)：販売連携
※セミナー一覧説明会、各企業詳細等はK-RIPウェブサイト(http://www.k-rip.gr.jp/)でご公開しています。※商談は原則、予約制となっておりますが、当日空きがある場合は、商談を飛び入り可とする場合もございます。

【お問い合わせ先】 九州環境エネルギー産業推進機構(K-RIP)　TEL:092-474-0042　E-Mail:info@k-rip.gr.jp　担当:嶋田

アジア環境ビジネスセミナー
～我が社はこうしてベトナムへ進出しました～

ベトナムはGDP成長率6%台、人口9,270万人、平均年齢約30歳と活気ある国です。

人件費も安く、その人口から今後の内需拡大が期待でき、安定的な経済成長が見込まれるため、1,500社以上の日系企業が進出し、ビジネスの観点からも注目を集めています。

当セミナーでは実際に海外進出された企業の現地法人経験者の方をお招きし、進出する際に必要な基礎的知識から、会社設立の体験談や法規制・税制、リスクマネジメントまで、様々な成功・失敗体験をお話ししていただきます。

当セミナーを通じて海外へ事業展開する際の方向性をお示し致します。

●日時：平成29年10月12日(木) 14:00～15:20
●会場：セミナー会場B
●主催：(公財)北九州観光コンベンション協会
●講師：中外テクノス株式会社　環境事業本部
本部環境技術センター　技術部
部長　大上 政視 氏

【お問い合わせ先】 (公財)北九州観光コンベンション協会　TEL:093-511-6800

中小企業テクノフェアin九州2017記念講演

これからの企業の行き方　SNS時代の企業パラダイム

●日時：平成29年10月12日(木) 14:30～15:30
●会場：セミナー会場C

<講師>
・TAC代表　林田 暢明 氏
<プロフィール>
・総務省地域資源・事業化支援アドバイザー
・TNC土屋ニュースファイル CUBE　コメンテーター
・共同通信社「47News」コラムニスト
・株式会社ガルカク 教育事業本部アドバイザー
・東京海上日動火災 地方創生アドバイザー
略歴：
2001年下関市立大経済学部を卒業後、日本銀行に入行。その後、2003年に財団法人松下政経塾に入塾。2005年、地域活性化を目的としたカフェ「TAO」を福岡市に設立。2011年から、東京と福岡の2拠点居住生活をおくっている。これまでに総務省地域資源・事業支援アドバイザー、福島県南相馬市教育復興基本計画策定のための有識者会議副会長などを歴任。福島県双葉郡「双葉みらい学園高校」設立にもかかわるなど、教育分野、地域活性化分野において全国各地でコンサルティングを行っている。
北九州市出身。

林田 暢明 氏

【お問い合わせ先】 (公財)北九州観光コンベンション協会
中小企業テクノフェアin九州主催者(担当:武藤)　TEL:093-511-6800

10月13日[金]

最新情報はこちらまで▶▶▶ http://www.eco-t.net/
セミナーはWebから申込、受講券が返信されますので、当日印刷してお持ちください。

水素・燃料電池技術セミナー

●日時：平成29年10月13日(金) 10:25～12:10
●会場：セミナー会場A
●主催：九州経済産業局、(一財)九州地域産業活性化センター、九州環境エネルギー産業推進機構(K-RIP)

プログラム　(各時間は質疑応答(5分程度)込み)

10:25 開会
10:25～10:30 開会挨拶　九州経済産業局　資源エネルギー環境部　資源エネルギー環境課長
10:30～11:20 基調講演　水素エネルギーの意義とNEDOの取組
国立研究開発法人　新エネルギー・産業技術総合開発機構　新エネルギー部
燃料電池・水素グループ　主任研究員　横本 克巳 氏
11:20～11:45 事例紹介1　ソーラー水素 i パワーステーションが水素社会を実現する
長州産業株式会社　新エネルギー事業部　部長　山崎 敏博 氏
11:45～12:10 事例紹介2　中山間地域における、「ポータブル水素燃料電池」事業化の取り組みについて
株式会社修電舎　プロジェクト推進グループ　設計開発担当
水素発電機グループ　課長　小田 裕一 氏
12:10 閉会

【お問い合わせ先】 九州経済産業局　資源エネルギー環境部　資源エネルギー環境課　TEL:092-482-5499

産業技術総合研究所(産総研)講演会と特別講演会
九州・沖縄地域　企業&公設試・産総研　合同成果発表会

●日時：平成29年10月13日(金) 10:20～12:20、13:10～17:00
●会場：セミナー会場C
●主催：国立研究開発法人 産業技術総合研究所 九州センター、九州経済産業局

プログラム

10:20～11:20 産総研九州センター講演会
11:20～12:20 特別講演会「RT・IoTで実現するConnected Homeの未来と国際標準化」
国立研究開発法人 産業技術総合研究所
知能システム研究部門　スマートコミュニケーション研究グループ　研究グループ長　小島 一浩
13:10～17:00 九州・沖縄地域 企業&公設試・産総研　合同成果発表会
低コストLED照明の開発 (福岡県)
セルロース由来の保湿性マイクロビーズ "モイスセルロースII" の開発 (熊本県)
有田焼の新分野への挑戦　～高精度陶磁器の製品化～(佐賀県)
フランジ付きフローピンに対応したC検査装置用自動挿抜装置の開発 (大分県)
沖縄発　福祉車両の改造・開発 (沖縄県)
「はりつめ支援」制度を活用した品質管理の紹介 (長崎県)
鹿島への酵母安定供給を実現する乾燥菌児島酵母の開発 (鹿児島県)
大算ボイラー最及を期待している (クリタック) を発生させない木質燃料の開発 (宮崎県)
歩行リハビリ支援ツールTreeと実用的な歩行分析手法の開発 (産総研)

【お問い合わせ先】 国立研究開発法人産業技術総合研究所九州センター
九州・沖縄 産業技術センター企画グループ事務局
TEL:0942-81-3604　FAX:0942-81-4089　E-mail:q-openday-jimu-ml@aist.go.jp

北九州学術研究都市フェア

システム開発技術カレッジ&ひびきの半導体アカデミー合同セミナー
「自動運転時代のセンシング技術」

現在、自動車メーカや自動車部品メーカなどが自動運転車実現に向け、様々な開発を行っています。

今回は自動運転の実現に必要となるセンシング技術を中心に世の中の技術動向を紹介するとともに、アイシン精機の取り組みも紹介します。

香川 昌也 氏

●日時：平成29年10月13日(金) 10:20～12:00
●会場：西日本総合展示場新館　AIM3階　セミナー会場
●主催：(公財)福岡県産業・科学技術振興財団(ふくおかHST)、(公財)北九州産業学術推進機構(FAIS)

<講師>
アイシン精機株式会社　電子商品本部　電子先行開発部　制御技術開発グループ
九州開発センター　センター長　香川 昌也 氏

<講師略歴>
1993年アイシン精機入社　その後、センサやECUの先行開発に従事
2000年より駐車アシストのUSS開発や自動駐車システムの開発等に従事
2008年より電動ポンプ用制御LSIの開発、自社設計LSIの開発に従事
2015年3月より九州開発センター開設に伴い、センター長として主に車室内、車室外の認識に関する技術開発を推進中

【お問い合わせ先】 (公財)北九州産業学術推進機構(FAIS) 半導体・エレクトロニクス技術センター
(担当:上野)　TEL:093-695-3007

海洋エネルギーセミナー

●日時：平成29年10月13日(金) 14:00～16:00
●会場：セミナー会場A
●主催：九州地域戦略会議「海洋エネルギー産業化実務者会議」

プログラム　(予定)

14:00～14:10 開会挨拶
14:10～14:40 「鹿児島県の実証フィールドおよび実証試験等の取組について」
鹿児島県企画部エネルギー政策課長
14:50～15:20 「佐賀県の実証フィールドおよび実証試験等の取組について」
佐賀県産業労働部新エネルギー産業課副課長
15:30～16:00 「長崎県の実証フィールドおよび実証試験等の取組について」
NPO法人長崎海洋産業クラスター形成推進協議会 誘致部門長

【お問い合わせ先】 九州地域戦略会議「海洋エネルギー産業化実務者会議」 事務局
長崎県産業労働部　海洋・環境産業創造課　TEL:095-895-2695

地産地消のバイオマス活用セミナー

北九州市では、バイオマス発電所等の立地が進んでおり、バイオマス活用の機運が高まってきています。

一方で、山林には間伐材が放置されるなど、材が有効にされていない状況です。

地産地消のバイオマス活用を促進するため、本セミナーでは、一般財団法人、徳島地域エネルギー　豊岡和美理事をお迎えし、「地産地消のバイオマスの活用事業について」ご講演いただくとともに、「林業振興とバイオマスの活用について」事例発表を行います。平成29年度福岡県エネルギー利用モデル構築促進事業補助金を活用して実施しています。

●日時：平成29年10月13日(金) 10:00～12:00
●会場：セミナー会場B
●主催：北九州市

プログラム

10:00～10:05 開会挨拶
10:05～11:15 基調講演
「地産地消のバイオマス活用事業について」
一般社団法人 徳島地域エネルギー　理事　豊岡 和美 氏
11:15～12:00 事例発表
「林業振興とバイオマスの活用について」
住友林業株式会社　資源環境本部山林部　大阪事業所マネージャー
坂口 精一郎 氏

豊岡 和美 氏

【お問い合わせ先】 北九州市環境局環境未来都市推進部地域エネルギー推進課　TEL:093-582-2238

アカデミックセミナー及び特別講演

[アカデミックセミナー]
10:30～10:35 主催者挨拶
10:35～10:55 講演①「3Dプリンティング技術による燃料電池電極の作成」
九州工業大学　機械システム工学科　柴研究室　教授　泉 政明 氏
10:55～11:15 講演②「竹を原料とした高付加価値材料の段階製造」
九州工業大学　工学研究院　物質工学研究系　坪田研究室　准教授　坪田 敏樹 氏
11:15～11:35 講演③「車載リチウムイオン電池電極劣化に関する機械的特性評価」
九州工業大学　工学研究院　先端機能システム工学研究系　孫研究室　教授　孫 勇 氏
11:35～11:55 講演④「S挿金属膜の水素透過現象を利用した水素分離・精製」
大分工業高等専門学校　機械工学科　松本研究室　教授　松本 佳久 氏
11:55～13:30 休憩
13:30～13:50 講演⑤「省エネルギー水循環装置の開発」
唐山工業高等専門学校　機械電気工学科　藤本・三浦研究室　准教授　三浦 靖一郎 氏
13:50～14:10 講演⑥「待機電力ゼロ型センサノードを用いた超省電力センサネットワークの開発」
九州工業大学　地熱エネルギーリーサーチコア　教授　藤光 康宏 氏
14:10～14:30 講演⑦「地域と連携したサイフォン式小規模水力発電」
西日本工業大学　工学部　総合システム工学科　高城・野中研究室　教授　高城 実 氏
14:30～14:50 講演⑧「ホームメート燃料タンクの利用例」
有明工業高等専門学校　創造工学科　柳原研究室　教授　柳原 聖 氏
[特別講演]
15:20～15:50「洋上風力エネルギー開発の動向と課題について　～浮体式洋上風車の開発を中心に～」
東京大学　大学院工学系研究科システム創成学専攻　教授　鈴木 英之 氏

【お問い合わせ先】 福岡県企画・地域振興部総合政策課エネルギー政策室　TEL:092-643-3228
(公財)北九州観光コンベンション協会　TEL:093-511-6800

福岡県リサイクル総合研究事業化センター
平成29年度研究成果発表会

循環型社会の構築に向けた産学官民による共同研究の研究成果を報告します。
また、廃棄物処理、リサイクル分野でのIoT普及促進に関する研究活動についての特別講演を行います。

●日時：平成29年10月13日(金) 13:30～15:40 (13:00開場)
●会場：西日本総合展示場新館　AIM3階　セミナー会場
●主催：(公財)福岡県リサイクル総合研究事業化センター

プログラム

13:30 主催者挨拶　福岡県リサイクル総合研究事業化センター　センター長　中村 崇
13:35～14:35 特別講演「廃棄物・リサイクル分野へのIoT導入の可能性と産官学連携の活動」
合同会社ひびき一　代表社員　松田 喜太郎 氏
国立研究開発法人　国立研究開発法人産業技術総合研究所
環境社会イノベーション研究室　室長　藤井 実 氏
<休　憩>
14:45～15:05 共同研究プロジェクト成果発表
「炭素繊維リサイクルの事業化」　株式会社新菱　経営企画室　室長　西村 文夫 氏
15:05～15:35 研究成果発表会
「「マテリアルファンド」を活用したリサイクルシステム構築に関する研究会」
合同会社ひびき一　代表社員　松田 喜太郎 氏
「産廃である金属加工ヘドロから付加価値のある資源を活用した事業化」
国立大学法人九州工業大学　准教授　安藤 義人 氏
15:40 閉会

藤井 実 氏

【お問い合わせ先】 (公財)福岡県リサイクル総合研究事業化センター　研究開発課　TEL:093-695-3068

J-クレジット制度説明会 in 北九州
～大きな注目を浴びているJ-クレジットとは?～

平成29年度 国内における温室効果ガス排出削減・吸収量認証制度の実施委託費
(J-クレジット制度推進のための中小企業等に対するソフト支援事業)

●日時：平成29年10月13日(金) 14:00～16:00(終了後に相談会)
●会場：セミナー会場B
●主催：経済産業省 九州経済産業局　●後援：環境省 九州地方環境事務所、福岡県、北九州市(予定)

プログラム

14:00～14:05 開会挨拶　九州経済産業局　資源エネルギー環境部　環境・リサイクル課
14:05～14:25 J-クレジット制度の最新情報について　九州経済産業局　資源エネルギー環境部　環境・リサイクル課
14:25～14:40 J-クレジット制度活用に対する支援事業のご紹介　環境テクノス株式会社　企画部
14:40～14:50 質疑応答
14:50～15:10 事例1(削出)～農協が主体となったバウス空調に関する取り組み～　唐津農業協同組合(JAからつ)
15:10～15:30 事例2(活用)～新電力事業におけるJ-クレジットの活用～　株式会社グローバルエンジニアリング
15:30～15:50 事例3(活用)～会社丸ごとオフセット～　有限会社 ＥおよびＥリサイクルセンター
15:50～16:00 質疑応答
16:00～ 無料相談会(希望者のみ)

【お問